



～データを踏まえて未来を構想し、探究し、行動する科学技術人材の育成～

発行：松江南高校教育開発部

1年生 SDGs と科学技術FW

10月に、1年生 RAP 基礎の授業の一環で、生徒が53班に分かれて地元の企業・団体を訪問する、「SDGsと科学技術フィールドワーク」を実施しました。今年度は、松江市・安来市内の24の企業・団体にご協力いただきました。



当日は、経営理念や活動方針をはじめ、地域社会で起きている問題の解決に向けて、実際にどのような取り組みを行っておられるかなどについて

お話を伺い、施設見学や体験学習などもさせていただきました。企業・団体の活動の様子や、地域の中で果たしている役割など、普段は知ることができない部分を学ぶことができました。

この訪問から学んだことをヒントに、生徒たちは1月に行われる「未来創造ミニ探究成果報告会」に向けて探究活動を進めています。この会では、班ごとに「より良い未来にするための提案」を行う予定です。



2年生 先端科学技術研修

【1日目】国立科学博物館で見学をした後、班に分かれ企業で研修を行いました。国立科学博物館には動物のはく製や化石が展示してあり、生徒たちは食い入るように見学していました。その後は、MINDS（本校がお世話になっている若手企業家のグループ）の方々のご協力を頂き、キリンビールや電通デジタルなど大きな企業で研修させていただきました。それぞれの企業で貴重な体験をさせていただき、生徒たちも「企業で働く」ことについてイメージができたと思います。



【2日目】午前中は「JAXA 見学グループ」と「筑波大学 講義受講グループ」に分かれて、研修をしました。JAXA はガイドの方に案内をしてもらい、ロケットの構造や人

工衛星について教えていただきました。筑波大学では松島准教授による社会学についての講義を聞いた後、学生の方々と交流をさせていただきました。



大学で学んでいることや、大学生活について知ることができました。午後は、東京大学柏キャンパスで、新領域創成科学の小貫准教授の講義を聞いたり、宇宙線研究所で実験をさせていただいたりしました。

【3日目】午前は、「東京大学訪問グループ」と「ユニセフ訪問グループ」に分かれ、それぞれで研修を受けました。午後は、自分たちで計画を立て都内の各地で自主研修を行いました。

2年生 関西研修

【1日目】京都大学では、文系は「京都と源氏物語」、理系は「土から考える農業と環境」の講義を受けました。高校で習った知識をもとに高度な講義を受け、生徒は感銘を受けていました。その後、大学生に大学の案内をしていただき、京都大学総合博物館を見学しました。博物館の展示は、「自然史」「技術史」「文化史」があり、生徒は様々な分野の歴史を学ぶことができました。



【2日目】企業研修では、神戸税関、神戸新聞、神戸理化学研究所、京セラ、大阪取引所、大阪造幣局に分かれ、各所で研修を受けました。体験活動もさせていただき、生徒は学校では成しえない貴重な体験をすることができました。



【3日目】関西学院大学、関西大学、森之宮医療大学のうち生徒自身が興味を持った大学に見学に行きました。大学生との話し合いや大学の食堂で昼食体験をすることで、大学に対するイメージを生徒はつかむことができました。